

番号	科	名称	天気	20年度観察数												観察月数	観察数合計	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
				15	13	10	8	12	9	14	11							
1	カモ	カルガモ														0	0	
2	ハト	キジハト		1	1	1	1	1	3	1						7	9	
3	カクコウ	ツツドリ														0	0	
4	トビ	トビ	VU													0	0	
5	効	ツミ	CR													0	0	
6	効	ハイ効			1											1	1	
7	キツキ	コゲラ		2		4	1				4	2				5	13	
8	キツキ	アカゲラ	NT													0	0	
9	キツキ	アオゲラ	NT	1	1			1								3	3	
10	ハヤブサ	ハヤブサ	VU													0	0	
11	モズ	モズ	VU	1												1	1	
12	カラス	カケス														0	0	
13	カラス	オナガ		8	2					7	2					4	19	
14	カラス	ハシホトガラス		3	3	2	2	2	1	2	2					8	17	
15	カラス	ハシブトガラス		4	7	6	8	4	5	4	7					8	45	
16	シジュウカラ	ヤマガラ						2	1							2	3	
17	シジュウカラ	シジュウカラ		10	11	15	9	4	9	22	8					8	88	
18	ツバメ	ツバメ		1		3	3									3	7	
19	ツバメ	イワツバメ														0	0	
20	ヒヨドリ	ヒヨドリ		34	9	11	10	2	11	18	19					8	114	
21	ウグイス	ウグイス	NT							1	2					2	3	
22	エナガ	エナガ	NT	1	3				9	12						4	25	
23	メジロ	メジロ		2	2	1	10		8	14	5					7	42	
24	ムクドリ	ムクドリ		4		1	1									3	6	
25	ヒタキ	シロハラ														0	0	
26	ヒタキ	ツグミ														0	0	
27	ヒタキ	ルリヒタキ														0	0	
28	ヒタキ	ジョウビタキ														0	0	
29	ヒタキ	コサメビタキ	VU						1							1	1	
30	スズメ	スズメ			2		2				3					3	7	
31	セキレイ	ハクセキレイ									2					1	2	
32	アトリ	アトリ														0	0	
33	アトリ	カワラヒワ														0	0	
34	アトリ	シメ		3												1	3	
35	アトリ	イカル	NT													0	0	
36	ホオジロ	アオジ		3												1	3	
観察種数 月 / 年				15	11	9	10	7	10	10	9	0	0	0	0	21		



月	20年度 コメント
4	新緑の中、あちこちでシジュウカラが囀っていた。冬鳥のシメや、アオジがまだ居残っていた。渡り途中なのかヒヨドリが多く見られた。
5	シジュウカラが囀り、ヒヨドリが追いかけあう姿が見られた。スズメがイヌザクラに来ていた。ガビチョウが小学校裏の里山スペースで餌取をしていた。
6	木の葉が茂り、鳥の姿が見えにくくなっている中、シジュウカラ、ヒヨドリの声が盛んに聞こえた。シジュウカラは幼鳥の声も目立った。
7	強風の中での観察で、小鳥の出現が危ぶまれたが、シジュウカラの囀りも聞こえ、ハシブトガラスやツバメの幼鳥に出会えた。
8	子育てが一段落したのか、気温が高いのを警戒してなのか、鳥の飛ぶ姿が少ない。久々にヤマガラが姿を見せてくれた。ヒヨドリの幼鳥が現れた。
9	久しぶりに、シジュウカラとエナガの混群に出会えたが、コゲラがいなかった。ミズキの実を食べていたコサメビタキに出会えた。渡り途中と思われ、ここでは初認です。
10	ヒヨドリの鳴声が盛んに聞こえる中、シジュウカラ、メジロ、コゲラの混群が数か所で観察できた。ガビチョウの鳴声も目立った。
11	ヒヨドリが全域で観察された。小鳥の混群との出会いは少なかった。藪の中からウグイス、ガビチョウの音が聞こえていた。ハクセキレイが久しぶりに観察された。
12	
1	
2	
3	

注1: 表の最下段は月ごとの観察種数と年間の観察種数。

注2: 名称欄記号は、2010年度東京都レッドデータ、北多摩のカテゴリー表示。

外来種

観察月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
カワラハト				1		2		1				
ガビチョウ	1	3	2	1			4	2				
ソウシチョウ												
ホンセイインコ												

レッドリスト表示について

名称欄に東京都レッドリストのカテゴリ表示を行った。カテゴリ表示の条件を以下に示す。

2010年版 東京都レッドリスト  
対象地域 北多摩の評価による

カテゴリ名称	表示	基本概念
絶滅危惧 I A類	CR	ごく近い将来における野生で絶滅の危険性が極めて高いもの
絶滅危惧 I B類	EN	I A類ほどではないが、ごく近い将来における野生で絶滅の危険性の高いもの
絶滅危惧 II類	VU	現在の状況をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧 I 類」のランクに移行することが確実と考えられるもの
準絶滅危惧	NT	現時点での絶滅危険度は小さいが、生育・生息条件の変化によっては「絶滅危惧」としての上位ランクに移行する要素を有するもの